

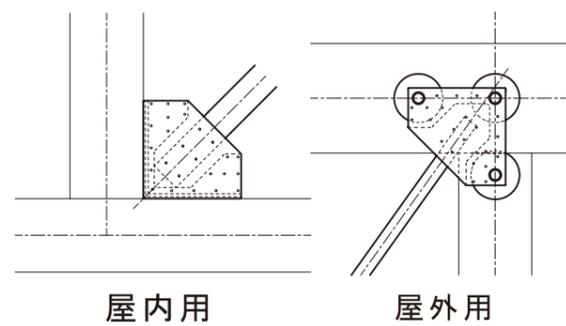
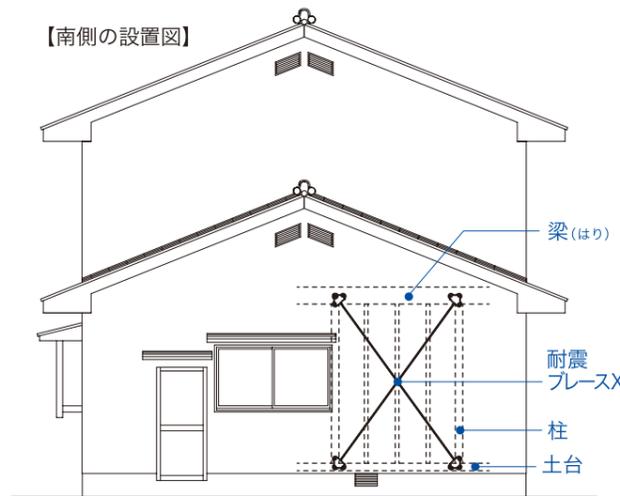
「耐震ブレースX」施工一例

W様邸 (2011年11月設置)

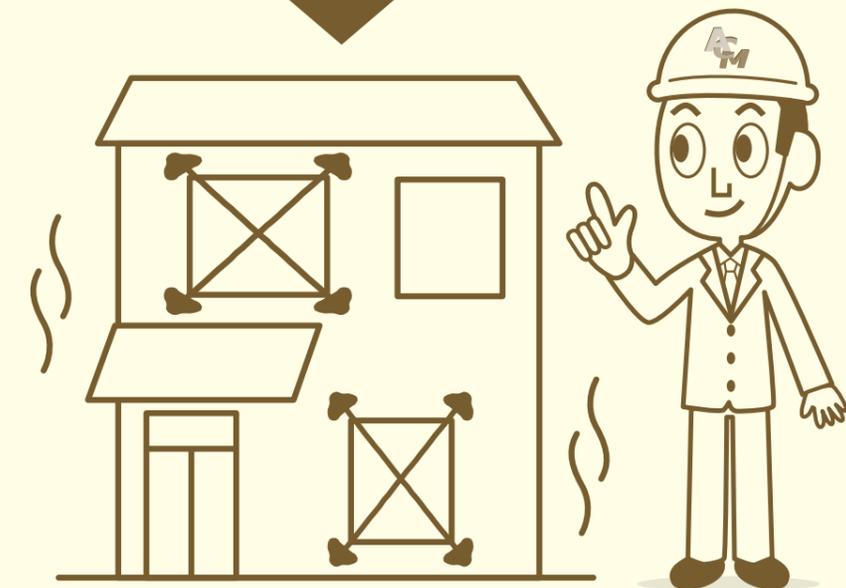
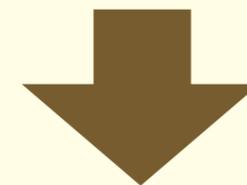
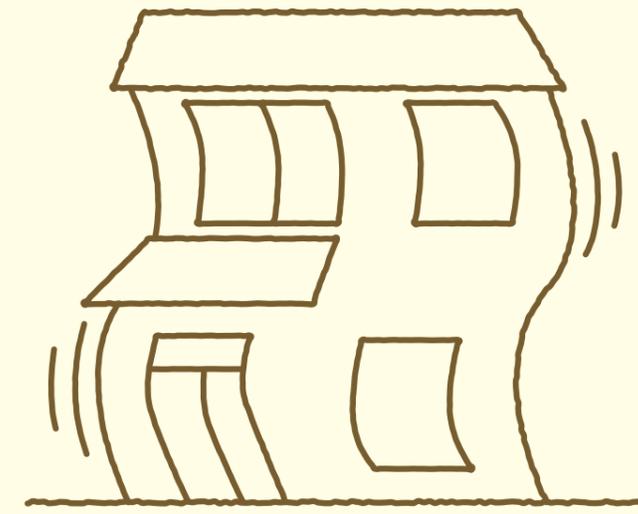
～築50年の木造住宅の耐震補強～

約36坪の2階建木造住宅に「耐震ブレースX」を屋内に6箇所、屋外に4箇所設置して頂きました。耐震補強後、実際に建物を揺らす振動実験を行いました。新耐震基準値をクリアしました。

【南側の設置図】



「いま、備えまじやう」
地震は或る時、突然にやってくる…
住み慣れた我が家が一瞬にして凶器に変わる…
脅しじゃありません。ほんとうじやう。



ACMブレース研究会

(事務局) 〒668-0862 兵庫県豊岡市香住15番地の1 株式会社 川嶋建設プロテックセンター (技術部門内)
TEL:0796-29-5127 FAX:0796-29-5222
E-mail: acm@kawashima.gr.jp

特別会員・幹事会員

- ・特別会員 小野紘一 京都大学名誉教授
- ・独立行政法人 国立高等専門学校機構 舞鶴工業高等専門学校
- ・株式会社 川嶋建設 兵庫県豊岡市寿町11番35号 TEL.0796-22-4321 FAX.0796-22-5939
- ・三菱樹脂株式会社 東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱樹脂ビル TEL.03-3279-3089 FAX.03-3279-6638
- ・コニシ株式会社 大阪市中央区平野町2-1-2 TEL.06-6228-2961 FAX.06-6228-2927

新素材
炭素繊維
使用!!

木造建築・耐震補強リフォーム専用工法

耐震ブレースX
エックス

[特許出願中] 出願番号 2012-089419

C H E C K !!

あなたのお家は 大丈夫ですか？

わたしの家、再確認10項目。

該当する
項目に
 (チェック)を
入れて下さい



こんな家は気をつけて!!

- 建てたのは昭和56年以前である
(1981年)
- 大きな災害にあったことがある
- 過去に柱や壁などを撤去する
増築工事をした
- 壁や柱など腐ったり白蟻の被害
などが発生している
- 建物の平面はLの字やTの字など
複雑な形である
- 和瓦・洋瓦など重めの屋根瓦材で
1階に壁が少ない
- 一辺が4m以上の吹抜けがある
- 2階の外壁の真下に1階の内壁
または外壁がない
- 1階外壁の東西南北各面で
壁がない面がある
- 基礎が鉄筋コンクリートの布基礎・
ベタ基礎・杭基礎以外の基礎である

あなたの
お家は何項目
当てはまりますか？

- が0 →ひとまず安心ですが、念のために
耐震診断をお勧めします。
- が1~2 →専門家に相談しましょう。
- が3以上 →心配です。
早めに専門家に診てもらいましょう。

ご存知ですか？

~昭和56年5月以前に建てられた家にお住まいの方へ~
自治体(市町村・県)の耐震改修促進事業等、

“補助金制度、 があるんです。”



耐震改修促進法により耐震改修計画が義務づけられ、全ての
都道府県で2008年4月より補助金制度が実施されています。

お申し込み・その他の耐震補助事業については各自治体の窓口までお問い合わせ下さい。

【簡易耐震診断】

自治体によっては診断員を派遣してあなたの
住まいを調査・診断を行っております。

注) 対象住宅となるには条件があり、耐震改修の補助対象となる工事や補助金金額も異なります。

木造建築・耐震補強リフォーム専用工法

耐震ブレースX

エックス

新素材
炭素繊維
使用!!

「耐震ブレースX」とは

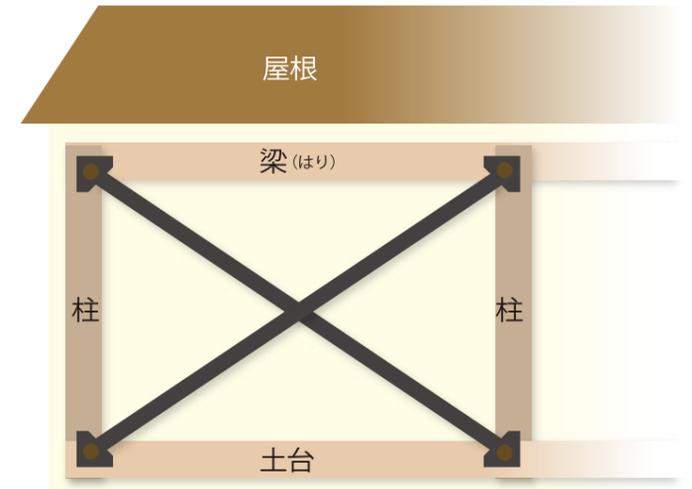
「耐震ブレースX」に使用される炭素繊維は航空機や最新自動車に採用される新素材で鉄よりずっと軽く、10倍の強度を持っています。現在、地震による災害を軽減する様々な耐震補強工法がありますが、多くは内外装をはがす中~大規模なリフォームを必要とします。「耐震ブレースX」は高強度炭素繊維を使用するので少ない材で効果を発揮し、視界障害も少なく外付けすることが出来るので極力、壁を撤去することなく耐震補強が行えます。

「耐震ブレースX」のしくみ

アンカー金物
(木造用ACMブレース金物・屋外用)



高強度軽量カーボン板
~炭素繊維やアラミド繊維を用いた
強化プラスチック板~
鉄と比較すると重さは1/4と軽く
ひっぱり強さは10倍と云われる!



「耐震ブレースX」の利点

屋外設置の場合は壁を撤去するような大掛かりな工事は必要ありません。
ですからローコスト&短時間で施工することが可能になりました。

短時間
施工

屋外設置を含む場合は
工期も短く済みます。

ローコスト

リフォーム工事のため
に引っ越しする必要も
なく、壁も一部分のみ
穴を開けるだけなので、
施工費用が安く済み
ます。

経年劣化
は少ない

高強度軽量カーボン板
は半永久的であり、
メンテナンスもほぼ
必要としません。

木造建築・耐震補強リフォーム専用工法

耐震ブレースX

エックス



従来の耐震工法



「耐震ブレースX」(外部用)



「耐震ブレースX」(内部用)